

学修時間の実態把握 に関する報告書

2019年度 清泉女学院大学看護学部

教務委員会

20190831

目的

- 清泉女学院大学看護学部の授業科目における学修実態の把握
 - 学科，配当年次
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること

調査概要

- 調査時期：2019年7月
- 調査対象：
 - 清泉女学院大学人間学部大学生を対象とした。
 - 分析対象としたのは、2019年度春学期に開講した科目のうち20科目。内訳は以下のとおりである。

表1 分析対象科目

				講義	実習	演習		
看護学部	看護学科	1年	共通教育	10	1	3	14	
				<hr/>				
				専門	6	0	0	6
				基礎	5	0	0	
				基盤	0	0	0	
				総合	1	0	0	
				<hr/>				
				16	1	3	20	
				<hr/>				

調査概要

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として学修時間を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。
- 調査項目：（学修時間と学習行動について）
- Q2 毎回平均してどのくらいこの授業の予習復習を行いましたか？
 - 1：0時間
 - 2：30分程度
 - 3：1時間程度
 - 4：1時間半程度
 - 5：2時間以上
- 各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた。また、1を「0分」、2を「30分」と学修時間の推計量として用いた。

学修時間の記述統計（全体）

- 学部全体における学修時間の平均値は、**2.21（推計36.3分）**であった。
- 学修時間は、実習科目が最も長く、**2.69（推計50.7分）**，次いで**講義2.20（推計値36.6分）**，**演習1.91（推計27.3分）**の順だった。

表2 看護学部全体の平均学修時間

	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	2.22	0.987	16	2.69	1.345	1	1.91	0.893	3	2.21	0.996	20

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

学修時間の記述統計（共通教育と専門科目）

- 共通教育科目における学修時間の平均値は、**2.25（推計37.5分）**であった。
- 専門教育科目の学修時間の平均値は、**2.15（推計34.5分）**だった。
- 共通教育科目の学修時間の方が若干長い傾向だった。

表3 共通教育科目と専門科目の平均学修時間（一回平均）

1年	共通教育科目			専門教育科目		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数
	2.25	1.119	14	2.15	0.810	6

1：0時間、2：30分程度、3：1時間程度、4：1時間半程度、5：2時間以上

まとめ

- 看護学部の授業科目における、予習復習に関わる学修時間の推計値は36.3分であった。
- 授業形態では実習が最も長く推計値50.7分、次いで講義で推計値36.6分、演習科目が最も短く推計値27.3分だった。

今後の課題

- 各科目において予習・復習に設定されている学修時間が達成されているか、課題が妥当であるかの検証。

授業満足度の実態把握に関する報告書

2019年度 清泉女学院大学看護学部

教務委員会

20190831

目的

- 清泉女学院大学看護学部の授業科目における授業満足度の把握
 - 学科，配当年次
- 本学の教学マネジメント体制における，教育課程の編成に関する全学的な方針の検討への基礎データとして活用すること

調査概要

- 調査時期：2019年7月
- 調査対象：
 - 清泉女学院大学看護学部大学生を対象とした。
 - 分析対象としたのは、2019年度春学期に開講した科目のうち20科目。内訳は以下のとおりである。

表1 分析対象科目

				講義	実習	演習	
看護学部	看護学科	1年	共通教育	10	1	3	14
			専門	6	0	0	6
			基礎	5	0	0	
			基盤	0	0	0	
			総合	1	0	0	
				16	1	3	20

調査概要

- 調査方法：授業改善の一環として各授業において行われている「授業改善アンケート」における項目として授業満足度を調査した。アンケートは無記名アンケート方式で行った。
- 調査項目：（この授業について）
- Q11 総合的に、私はこの授業に満足した。
 - 1：そうは思わない
 - 2：あまりそう思わない
 - 3：どちらともいえない
 - 4：どちらかといえばそう思う
 - 5：そう思う

分析方法

科目ごとに項目得点の平均値を算出したうえで、授業形態に分けて平均得点を算出した。

授業満足度の記述統計（全体）

- 学部全体における授業満足度の平均値は、**4.49**であり、高い傾向にあった。
- 満足度最も高かったのは**実習で4.61**、次いで**講義の4.49**、**演習は4.44**であった。

表2 看護学部全体の授業満足度の平均

1年	講義			実習			演習			総和		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数	M	SD	科目数
	4.49	0.766	16	4.61	0.774	1	4.44	0.710	3	4.49	0.759	20

授業満足度の記述統計（共通教育と専門科目）

- 共通教育科目における授業満足度の平均値は、4.55で、看護専門科目は4.43で、高い傾向にあった。

表3 共通教育科目と専門科目の授業満足度の平均（学年別）

	共通教育科目			専門教育科目		
	M	SD	科目数	M	SD	科目数
1年	4.55	0.702	14	4.43	0.822	6

まとめ

- 看護学部の授業科目における，授業満足度の平均値は4.49であり，満足度が高い傾向にあった。
- 授業満足度は，実習科目が最も高く、次いで講義，演習の順だった。

今後の課題

- 授業満足度と学修成果との関係性の検討。